

三中だより

三崎中学校校歌

珠洲の海原 そよ風渡り いま朝日子の 光のうちに
玉も白たま より来る岸边 望みあふれて いそしみはげむ
我等が 三崎中学校

校訓 自治 親和 責任

学校教育目標

自立して学び、
人と協働して
貢献できる生徒の育成



令和6年10月29日 第6号 珠洲市立三崎中学校

珠洲市立三崎中学校

検索

考えをつないで深める

濱野 裕之

全国学力・学習状況調査と石川県基礎学力調査の結果をお知らせいたします。本校の結果は、理科は県平均を下回りましたが、国語・社会・数学・英語は、県平均とほぼ同じ、または、上回りました。課題は、「基礎的な知識・理解を基に説明したり、計算したりする力」や「他者の発言に結びつけて自分の考えをまとめたり、深めたりする力」の不足です。基礎的な知識・技能を十分に身につけ、その知識・技能を活用しながら課題を解決していく力を付けていく必要があります。

| 教科 | 国語 | 数学 | 英語 | 社会 | 理科 | ◎5P以上高い | ○2~5P高い |
|----|-----|-----|-----|-------|-------|---------|---------|
| 本校 | ○ | ≒ | ≒ | ○ | △ | ≒ほぼ同じ | △2~5P低い |
| 県 | 6.2 | 5.7 | 5.1 | 5.2.7 | 5.1.4 | ▲5P以上低い | |

三崎中では、この結果を受けて、知識理解が定着し、他者の意見から考えを深めていけるように対話活動の取組を進めています。例えば、英単語の習得については、単語コンテストでの暗記とともに単語を対話や記述で使うことで知識を定着（記憶）させる活動を行っています。また、授業では、生徒同士で考えを深めていけるように対話を生徒にゆだねる時間を設定しています。

例えば、全校道徳では、対話を生徒にゆだねる場面を次のように設定しました。

【ふるさとがはぐくむ 道徳いしかわ】歌舞伎十八番の内「勧進帳」

◆あらすじ

謀反の疑いをかけられ、陸奥の国へと逃れる源義経と家来の武蔵坊弁慶が山伏に変装し、安宅の関にさしかかる。その時、関守の富樫左衛門に見とがめられ、弁慶は義経を杖でたたいて、疑いをはらす。富樫は山伏を義経と知りながら、義経と弁慶の心情を思いやり、だまされたふりをして、2人を通す。

◆課題 富樫のしたことは、富樫にとってよかったのだろうか？（生徒にゆだねる対話）

（対話）・わたしは、よかったと思います。関所では、まだ本当に山伏が義経かどうかは、わからなかったと思うので、関所を通してよかったと思います。

- ・わたしは、富樫は、山伏は義経だとわかっていて通したと思います。それは、弁慶の義経を助けたいという思いがわかったので、その心に打たれて、通したからよかったと思います。
- ・わたしは、よくなかったと思います。もし、わかっていて通したのなら、関守としての役目はたしてないから富樫にとってよくなかったと思います。（あとで、わかれば罰せられるかもしれない。）
- ・わたしは、通してよかったと思います。関所での義経と弁慶の姿を見ていて、その姿から信用にあたいする人であるということが富樫にはわかったから、通してよかったと思います。（自分が信用して通すと決めたことに反すれば後悔するかもしれない。）

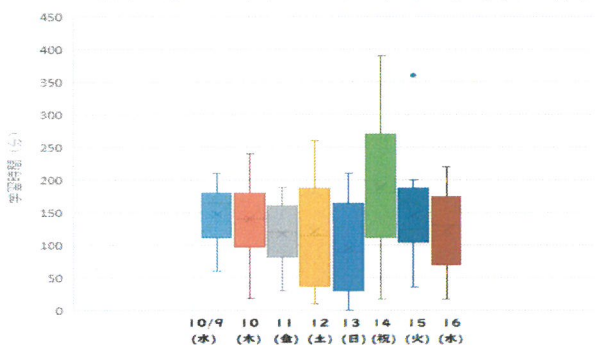
※（ ）内は教師が問い返すことで確認

対話は生徒の発言をつないでいく形で進みました。教師の問い返しをささみ、「自分が後悔しないためには何が大切か？（自主・自律）」というテーマに向かって深まっていきました。生徒自らが本時の学びに対して向かい合い、友達の意見を受けながら深めてく。そうした授業を1時間でも多く、どの教科でもできるように今後も取り組んでいきたいと思っています。

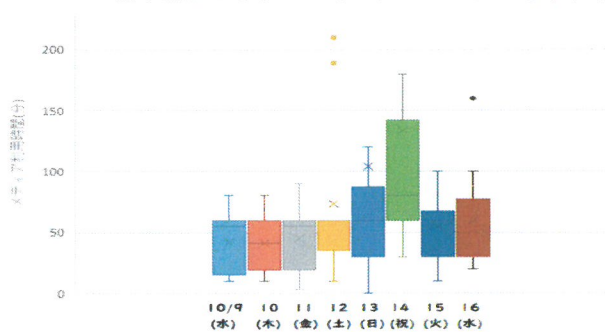


D×D ウィークとは、中学校の定期テストに合わせて、意識的にデジタルメディアを遠ざけることを通して、家庭学習の更なる充実を目的として行われています。この取組は、三崎中だけでなく、みさき小学校も一緒に取り組んでいます。中学校では、生徒たちが毎日登校してすぐに、生徒玄関前にある「実施調査票」にメディア使用時間と家庭学習時間を記入しました。ご家庭でも、多くのご協力があったことと思います。さて、中間テストが終了し、D×D ウィーク期間も終了しました。今回は、中学校2年生の数学で学習する「箱ひげ図」を使って結果をお知らせいたします。箱ひげ図とは、図のように長方形の「箱」と「ひげ」と呼ばれる直線で構成されます。データを単純に平均値として見るだけでなく、ばらつきを見ることができます。「ひげ」の上端が最高値、下端が最低値となります。「箱」は全体の25%から75%の生徒のデータなので、生徒全体の半数(50%)のデータになります。三崎中生徒の特徴として、意識的に家庭学習時間を確保し、デジタルメディア使用時間を減らそうとしている生徒が多くいる中、家庭学習はするけれども、メディア使用の削減をあまり意識せずに、普段と同じように使用してしまっている生徒がいることも見えてきます。もう一度D×D ウィークの目的を確認し、自分をコントロールできる三中生であってほしいと願います。

三中生徒デトックスウィーク中 家庭学習時間



三中生徒デトックスウィーク メディア利用時間



サーカス公演

10月24日(木)

先日、クロワッサンサーカス団の御支援と珠洲市教育委員会と校長会の共催により、珠洲市小中学校の児童生徒がサーカスの鑑賞に招待されました。サーカスそのものを初めて見る子どもたちが多い中、ユニークなやり取りと、手に汗握るスリリングな演技で大いに盛り上がりました。中学生は、サーカスそのものだけでなく、観客への魅せ方の工夫や会場の工夫にも興味を持っていたようです。生徒の感想の一部を紹介します。

初サーカスでの発見

新出 海羽

私は今までサーカスやショーを見に行ったことがなかったので、今回のクロワッサンサーカスを楽しみにしていました。そこで、気づいたのは、パフォーマーは声を出していないということです。それなのに、何を言いたいのが動きや表情で正確に伝わってきました。色々なパターンを考えて練習されているのだなと思いました。

クロワッサンサーカスを観て

竹上 知里

私はサーカスを生で見たことが無く、映画や絵でサーカスを観てきました。今日、サーカスを観に行くと言われてもあまりピンとこなかったのですが、しおりをもらった時に、すごくドキドキしました。始まりからとても面白く、サーカスってこんなに元気になるんだなと思いました。私が聞いたことあるのは空中ブランコぐらいで、初めて聞くものばかりです。とても楽しい時間でした。ありがとうございました。

クロワッサンサーカスの皆さんへ

畠田 彩羽

最初の登場から、とても楽しかったです。風船を(観客の)頭にぶつけていくのが面白かったし、みんなで足を組むところがかっこよくてめっちゃ「写真撮りたい！」って思いました。私は初めてサーカスを見て、とても嬉しかったし、楽しかったです。人生に一度はサーカスを見ると決めていたので、叶って嬉しいです。本当にありがとうございました。ぜひ、また来てください。

11月の行事予定

| | |
|--------|--------------------|
| 1日(金) | 学校公開ウィーク(～7日) |
| 2日(土) | 海鳴祭(文化祭)9時スタート |
| 4日(月) | 奥能登タウンミーティング |
| 5日(火) | 振替休業日(11月2日分) |
| 12日(火) | 小学生体験授業・体験部活動 |
| 13日(水) | 1年生校外学習(珠洲市・輪島市方面) |
| 14日(木) | 学力テスト(3年生) |
| 15日(金) | 学力テスト(3年生) |
| 18日(月) | ウィーンフィルハーモニー公演 |
| 22日(金) | 珠洲市中学生英語スピーチコンテスト |
| 29日(金) | 進路説明会 |